

福岡市フェンシング協会

【設立年月日】

1967（昭42）年10月 1日

【加盟年月日】

1968（昭43）年 5月

【歴代会長】

1967（昭42）年～ 妹尾 憲介

1988（昭63）年～ 石橋 博

1995（平 7）年～ 稲員 大三郎

【歴代理事長】

1967（昭42）年～ 矢野 昌宏

2010（平22）年～ 野元 伸一郎

2011（平23）年～ 金丸 文行



【沿革】

福岡県フェンシング協会の下部団体組織として、県協会加盟団体のうち福岡市内にある4つのクラブが集まり、1967（昭42）年10月に福岡市フェンシング協会を設立し、1968（昭43）年福岡市体育協会に加盟しました。1968（昭43）年10月の第23回国民体育大会秋季大会（福井県）への初参加を機に福岡市より毎年国体に出場しています。1973（昭和48）年10月の第28回国民体育大会（千葉県）では成年男子フルーレ団体戦で第4位に入賞しました。これを機に協会は競技人口を拡大し、基本技術の習得及び練習を柱とした、クラブチームの充実と高校生の部員増加に力を注ぎました。1986（昭和61）年4月に第45回国民体育大会が福岡に決定し、協会の総力を挙げて「とびうめ国体」を成功させるため、協会の組織再編を手掛け、責任指導体制を確立しました。クラブ作りにも全力を注いだ結果、男女総合4位、女子総合優勝という輝かしい成績を収めました。また、本協会初めての世界大会である1995（平7）年ユニバーシアード福岡大会では、8月23日から9月2日まで、福岡大学第2記念会堂に世界42ヶ国から選手・役員を迎え、大成功のうちに、無事終了することが出来ました。

【現在の活動】

本協会の競技活動の中心は成年男女、少年男女です。中でも少年の部においては、昭和40年代以降、団体・個人とも全国大会で優勝するなど、全国でも有数の強豪として、名を馳せています。また、2004（平16）年から福岡県が開始したタレント発掘事業のカリキュラムにフェンシング指導を取り入れ、ナショナル・トレーニングセンターで将来のオリンピック出場、メダル獲得を目指し、フェンシングの英才教育を受けるエリートアカデミーへ選抜されるメンバーを輩出しています。このように、発掘・育成の環境は整いつつありますが、競技人口、指導者、練習環境に多くの課題を残しており、課題解決に向け、協会全員が一丸となってフェンシング競技の普及・向上に取り組んでいきたいと思っています。

■本協会主催の大会・教室

- ・福岡市民総合スポーツ大会フェンシング競技大会
- ・博多フェンシング教室